

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 テセック

コード番号 6337 URL <http://www.tesec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 越丸 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 矢崎 七三

TEL 042-566-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	1,984	△48.1	△698	—	△511	—	△496	—
21年3月期第3四半期	3,822	—	△613	—	△499	—	△1,194	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△87.81	—
21年3月期第3四半期	△211.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	11,581	10,289	88.8	1,821.42
21年3月期	11,666	10,810	92.7	1,913.57

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,289百万円 21年3月期 10,809百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,850	△10.2	△530	—	△280	—	△270	—	△47.80

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 5,778,695株 21年3月期 5,778,695株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 129,605株 21年3月期 129,605株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 5,649,090株 21年3月期第3四半期 5,649,136株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月14日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。詳細は平成22年1月28日に別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、各国の景気刺激策と金融緩和策が奏功して最悪期を脱し、中国、インドなどアジア新興国の経済成長に牽引され、回復傾向を辿りました。

半導体業界におきましては、アジア新興国でのデジタル家電など民生機器の消費増大およびネットブックやスマートフォンなどモバイル機器の市場拡大に支えられ、半導体デバイスの需要は回復基調に転じました。半導体市況の好転を受けメーカー各社の工場の稼働率も上昇し、一部に設備投資の再開が見られるなど、半導体製造装置についても需要回復の兆しが見え始めました。

このような状況の中で、主要市場である中国、台湾、マレーシアなどアジア市場において、稼働率上昇に伴う保守サービス・パーツの受注増強を推進する一方、検査装置本体についてもICハンドラを主体に受注の拡大を図りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高38億7百万円（前年同四半期比19.4%増）、売上高19億84百万円（同48.1%減）となりました。製品別売上高はハンドラ8億46百万円（同55.0%減）、テスト3億39百万円（同68.0%減）、パーツ等7億98百万円（同9.2%減）となりました。

損益面は、役員報酬の減額、一時帰休の実施、諸経費の圧縮により固定費の削減を図りましたが、売上高が損益分岐点に達しておらず、営業損失は6億98百万円（前年同四半期は営業損失6億13百万円）、経常損失は5億11百万円（同経常損失4億99百万円）、四半期純損失は4億96百万円（同四半期純損失11億94百万円）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間（平成21年10月～平成21年12月）の業績は、売上高12億10百万円、営業利益98百万円、経常利益1億81百万円、四半期純利益1億89百万円と、売上高が回復したことにより黒字転換となりました。

【平成22年3月期連結業績】

（単位：百万円）

	第2四半期累計期間 （4月～9月）	第3四半期会計期間 （10月～12月）	第3四半期累計期間 （4月～12月）
売上高	774	1,210	1,984
営業利益	△798	98	△698
経常利益	△694	181	△511
四半期純利益	△685	189	△496

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）財政状態

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受注増に伴うたな卸資産の増加などにより流動資産が4億80百万円増加しましたが、遊休不動産の売却、投資有価証券の減少などにより固定資産が5億65百万円減少したことから、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、115億81百万円となりました。

負債は、固定負債は57百万円減少しましたが、受注対応の仕入増に伴う買掛金の増加により流動負債が4億93百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ4億36百万円増加し、12億91百万円となりました。

純資産は、四半期純損失4億96百万円の計上などにより、前連結会計年度末に比べ5億20百万円減少し、102億89百万円となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、下記の各キャッシュ・フローによる増減により、前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、24億46百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億52百万円のマイナス（前年同四半期は3億18百万円のマイナス）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失の計上および売上・受注増に伴う売上債権、たな卸資産の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億31百万円のプラス（前年同四半期は4億39百万円のマイナス）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、58百万円のマイナス（前年同四半期は2億26百万円のマイナス）となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

半導体業界の設備動向は依然として不透明であり、生産拡大に向けた本格的な新規設備投資の回復までは至っていませんが、半導体市況の好転を受け製造装置需要は当面回復基調で推移するものと予想されます。

第3四半期決算の業績および今後の業界動向などを踏まえて、平成21年5月14日に公表しました平成22年3月期の通期業績予想（連結・個別）を修正しました。

詳細は平成22年1月28日に別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸等を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,307	2,611
受取手形及び売掛金	1,110	847
有価証券	1,090	686
製品	226	102
原材料	468	490
仕掛品	904	641
繰延税金資産	—	0
未収消費税等	47	112
未収還付法人税等	8	203
その他	40	43
貸倒引当金	△34	△50
流動資産合計	6,169	5,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,619	2,624
減価償却累計額	△1,844	△1,795
建物及び構築物（純額）	775	829
機械装置及び運搬具	306	308
減価償却累計額	△279	△273
機械装置及び運搬具（純額）	26	34
工具、器具及び備品	934	951
減価償却累計額	△827	△787
工具、器具及び備品（純額）	107	163
土地	1,898	2,034
有形固定資産合計	2,807	3,062
無形固定資産		
のれん	174	212
その他	96	117
無形固定資産合計	271	329
投資その他の資産		
投資有価証券	2,174	2,470
保険積立金	126	89
その他	38	32
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,333	2,585
固定資産合計	5,412	5,977
資産合計	11,581	11,666

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	428	24
未払金	84	74
リース債務	1	1
未払法人税等	11	5
未払費用	138	115
賞与引当金	62	82
製品保証引当金	48	5
その他	49	22
流動負債合計	824	330
固定負債		
退職給付引当金	266	286
長期未払金	98	98
リース債務	3	4
繰延税金負債	14	14
負ののれん	84	120
固定負債合計	467	524
負債合計	1,291	855
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,370
利益剰余金	4,811	5,364
自己株式	△201	△201
株主資本合計	10,502	11,054
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73	23
為替換算調整勘定	△286	△268
評価・換算差額等合計	△213	△244
少数株主持分	0	0
純資産合計	10,289	10,810
負債純資産合計	11,581	11,666

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	3,822	1,984
売上原価	2,874	1,657
売上総利益	947	326
販売費及び一般管理費		
販売手数料	67	76
荷造運搬費	34	14
役員報酬	105	65
給料手当及び賞与	354	263
法定福利費	35	32
賞与引当金繰入額	15	15
減価償却費	19	15
のれん償却額	25	37
研究開発費	543	301
貸倒引当金繰入額	4	0
その他	355	203
販売費及び一般管理費合計	1,561	1,025
営業損失(△)	△613	△698
営業外収益		
受取利息	65	57
受取配当金	29	18
投資有価証券売却益	—	1
負ののれん償却額	37	36
助成金収入	—	71
その他	8	7
営業外収益合計	140	192
営業外費用		
支払利息	—	0
為替差損	20	5
その他	5	0
営業外費用合計	26	5
経常損失(△)	△499	△511
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	12
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	1	13
特別損失		
関係会社整理損	13	—
投資有価証券評価損	422	6
投資有価証券売却損	9	—
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	12	0
ゴルフ会員権評価損	1	—
特別損失合計	460	7
税金等調整前四半期純損失(△)	△957	△505

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	18	9
過年度法人税等	23	—
法人税等還付税額	—	△19
法人税等調整額	194	0
法人税等合計	236	△9
少数株主利益	0	0
四半期純損失(△)	△1,194	△496

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△957	△505
減価償却費	156	138
のれん償却額	25	37
負ののれん償却額	△37	△36
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△15
受取利息及び受取配当金	△94	△75
支払利息	—	0
関係会社整理損	13	—
為替差損益(△は益)	—	0
長期未払金の増減額(△は減少)	△61	—
投資有価証券売却損益(△は益)	9	△1
投資有価証券評価損益(△は益)	422	6
固定資産除売却損益(△は益)	13	△0
ゴルフ会員権評価損	1	—
売上債権の増減額(△は増加)	914	△265
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7	△373
仕入債務の増減額(△は減少)	△53	407
未収消費税等の増減額(△は増加)	△48	64
未収入金の増減額(△は増加)	0	1
未払費用の増減額(△は減少)	9	23
退職給付引当金の増減額(△は減少)	63	△19
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△11	43
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△9	△4
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△132	31
小計	218	△541
利息及び配当金の受取額	92	72
利息の支払額	—	△0
法人税等の還付額	17	232
法人税等の支払額	△621	△14
過年度法人税等の支払額	△25	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△318	△252
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△35	△2
定期預金の払戻による収入	—	14
有価証券の取得による支出	△299	△598
有価証券の売却及び償還による収入	1,014	693
投資有価証券の取得による支出	△182	△390
投資有価証券の売却及び償還による収入	219	430
有形固定資産の取得による支出	△196	△9
有形固定資産の売却による収入	1	138
無形固定資産の取得による支出	△18	△1
保険積立金の積立による支出	△37	△37
保険積立金の解約による収入	8	—
営業譲受による支出	△899	—
関係会社整理による支出	△18	—
その他	4	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△439	231

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△225	△57
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226	△58
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35	△12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,019	△92
現金及び現金同等物の期首残高	3,139	2,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,119	2,446

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	対前年同四半期増減率 (%)
ハンドラ (百万円)	899	△47.2
テスト (百万円)	354	△65.5
パーツ等 (百万円)	774	△13.4
合計 (百万円)	2,028	△44.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高	対前年同四半期 増減率 (%)	受注残高	対前年同四半期 増減率 (%)
ハンドラ (百万円)	2,544	63.8	1,698	1,218.9
テスト (百万円)	423	△48.0	101	△61.4
パーツ等 (百万円)	839	2.1	92	44.2
合計 (百万円)	3,807	19.4	1,893	314.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	対前年同四半期増減率 (%)
ハンドラ (百万円)	846	△55.0
テスト (百万円)	339	△68.0
パーツ等 (百万円)	798	△9.2
合計 (百万円)	1,984	△48.1

- (注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
RENESAS SEMICONDUCTOR (KEDAH) SDN. BHD.	502	13.1	—	—
TEXAS INSTRUMENTS MALAYSIA SDN. BHD.	—	—	391	19.7
TEXAS INSTRUMENTS TAIWAN LIMITED	—	—	207	10.5

- (注) 総販売実績に対する割合が100分の10未満の相手先については記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっております。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。